

講義名称	財務会計	担当教員名	掛川 康晴
科目群	社会科学 (SOC)		
科目区分等	経営 CA5 DI3	単 位	2
対象学年次	1年・秋学期	ナンバリング	SOC142

授業のキーワード	日商簿記、商業簿記、会計学
授業の概要	日商簿記検定3級合格に向けて必要な知識を習得します。高校で簿記を学んでいない人は、春学期の「簿記・会計の基礎」レベルまで自主学習する必要があります。
期待される学習成果 (目標)	1. 日商簿記検定3級合格レベルの知識と技能が身につきます。 2. 簿記の学習を通して、ビジネス活動のしくみと会計学への理解が深まります。

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	オリエンテーション	秋学期授業内容の説明後、簿記の意義について説明します。
2	春学期の復習	春学期に学習した内容について問題を中心に練習します。
3	決算の手続き①	決算とは何か、現金過不足、当座借越、貯蔵品、貸倒引当金など処理について学習します。
4	決算の手続き②	減価償却、売上原価の計算などの処理を学習します。
5	決算の手続き③	経過勘定項目、消費税の納付、法人税等などの処理を学習します。
6	精算表の作成①	精算表のしくみ、精算表の作成パターン①について学習し、練習問題を行います。
7	精算表の作成②	精算表の作成パターン②について学習し、練習問題を行います。
8	ここまでの復習と中間テスト	前半でここまでの復習を行い、後半は確認のためのテストです。
9	決算振替と財務諸表①	決算振替と勘定の締め切り方法、財務諸表の作成について学習し、練習問題を行います。
10	決算振替と財務諸表②	決算振替と勘定の締め切り方法、財務諸表の作成について学習し、練習問題を行います。
11	帳簿①	主要簿と補助簿、商品有高帳などについて学習し、練習問題を行います。
12	帳簿②	売掛金元帳と買掛金元帳、小口現金出納帳などについて学習し、練習問題を行います。
13	伝票会計	三伝票制、伝票の集計、仕訳日記帳などについて学習し、練習問題を行います。
14	証ひょう	証ひょうとは何か、証ひょうからの記帳について学習し、練習問題を行います。
15	総合演習	今までの復習と簿記3級の模擬問題を使い問題演習を行います。

定期試験	筆記試験 (中間と期末) を行います。
授業時間外学習	・ 簿記の問題集を各自で解きます。 ・ 検定に向けて模擬問題を各自で解答します。
評価方法	定期試験 (中間と期末: 80%) と授業貢献度 (20%) で評価します。
使用する教科書 (必ず購入してください)	『簿記の基礎から3級合格へ! 日商簿記3級基本テキスト』掛川康晴 (デザインエッグ出版)
参考文献	・ 『簿記の基礎から3級合格へ! 日商簿記3級基本問題集』掛川康晴 (デザインエッグ出版) ・ 検定試験模擬問題集